



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月13日

上場会社名 共同ピーアール株式会社 上場取引所 東
コード番号 2436 URL <https://www.kyodo-pr.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 石栗 正崇
問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部部長 (氏名) 信澤 勝之 TEL 03-6260-4850
四半期報告書提出予定日 2024年5月13日
配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	1,787	8.4	297	11.2	306	15.3	116	△19.5
2023年12月期第1四半期	1,648	52.4	267	13.2	265	8.3	144	△6.0

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 143百万円 (△15.6%) 2023年12月期第1四半期 169百万円 (0.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	13.43	13.28
2023年12月期第1四半期	16.77	16.48

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	5,286	3,400	56.7
2023年12月期	5,428	3,330	54.8

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 2,997百万円 2023年12月期 2,972百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	-	0.00	-	10.00	10.00
2024年12月期	-	-	-	-	-
2024年12月期（予想）	-	0.00	-	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	3,600	10.3	500	11.8	500	10.1	270	10.7	31.16
通期	7,500	8.8	1,050	24.9	1,050	21.7	580	18.9	66.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期1Q	8,794,992株	2023年12月期	8,794,992株
② 期末自己株式数	2024年12月期1Q	131,451株	2023年12月期	131,420株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期1Q	8,663,559株	2023年12月期1Q	8,615,138株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報」の「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）における日本国内の経済環境は、社会経済活動の正常化や雇用情勢に改善の動きが見られる一方、長引くウクライナ・中東情勢による原材料価格の高騰や、歴史的な円安の影響による物価上昇の影響により依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは2024年3月の代表取締役交代による新経営体制のもと、2026年を最終年とする中期経営計画「New' S d e s i g n c o m p a n y」を策定し、その目標達成に向けて、各種施策に取り組んでおります。主力のPR事業では、インバウンド需要の高まりを背景に引き続き既存リテイナーの獲得や収益性の向上に注力するとともに、グループ会社のサービス拡大や新規事業を推進してまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の連結売上高は1,787百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益297百万円（前年同期比11.2%増）、経常利益306百万円（前年同期比15.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益116百万円（前年同期比19.5%減）となりました。

各セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

①PR事業

主力のPR事業では、事業戦略として「戦略的パートナーとして、より川上のマーケティングへ」と「PR-DX化によるコンサルティング業務の高度化」の2本柱を中期経営計画に掲げ、マーケティングPR領域の拡充や新規のお取引先様強化におけるインバウンド受注率向上策などを推進しました。前期から引き続き、国内外のIT・情報通信・テクノロジー関連を中心にリテイナー契約を伸長させるとともに、オブショナル&スポット案件やペイドパブリシティ案件についても、さまざまな業界のクライアント様から大型案件を複数受託するなど好調に推移しました。

また、自社内の広報・PRオペレーションツールにAIアシスタント機能を実装するなど、PRコンサルタントの業務効率化や平準化も進みました。

これらの結果、PR事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は1,350百万円（前年同期比5.7%増）、セグメント利益239百万円（同3.3%減）となりました。

②インフルエンサーマーケティング事業

自社メディアとなる「めるぶち」「MelTV」「CulDrama」が好調に推移したことにより、安定的に売上を伸ばしたほか、利益率の高い商材を扱っている所属タレント「コスメヲちゃんねるサラ」のYouTube登録者数が100万人を突破し、SNS広告や企業のマーケティング案件を獲得するなど、ソーシャルメディアマーケティング事業は前期までの活動が大きく実を結んだことにより売上増加につながりました。またライブ配信TikTokの代理店となったことによりライバー契約が増加傾向にあることや、より広く潜在能力のあるクリエイターを発掘するなど、今後さらなる収益拡大の可能性を見込んでおります。

この結果、インフルエンサーマーケティング事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は213百万円（前年同期比22.9%増）、セグメント利益26百万円（同180.6%増）となりました。

③AI・ビッグデータソリューション事業

Webスクレイピングサービス「Sh t o c k D a t a（シュトックデータ）」をG o o g l e C l o u d M a r k e t p l a c eにて提供開始したほか、ブランド毀損を防ぎユーザーからの信頼を守る取り組みとして、ブランド毀損自動検出サービス「B r a n d w a l k e r（ブランドウォーカー）」の提供を開始するなど、ビッグデータとアルゴリズムによる課題解決をテーマにクライアントのニーズに対応した活動により、順調に売上を伸ばしました。

この結果、AI・ビッグデータソリューション事業における当第1四半期連結累計期間の売上高は223百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益62百万円（同50.3%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資 産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は4,085百万円となり、前連結会計年度末に比べ53百万円減少（前期末比1.3%減）となりました。これは主に、未成業務支出金が63百万円増加した一方、現金及び預金が34百万円、売掛金が78百万円減少したこと等によるものであります。固定資産は1,200百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少（前期末比6.8%減）となりました。これは主に、のれんが37百万円、投資有価証券が31百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は5,286百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円減少（前期比2.6%減）いたしました。

（負 債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,355百万円となり、前連結会計年度末に比べ177百万円減少（前期末比11.6%減）いたしました。これは主に、買掛金が59百万円、未払金が26百万円、未払法人税等が57百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は530百万円となり、前連結会計年度末に比べ34百万円減少（前期末比6.1%減）いたしました。これは主に、長期借入金が46百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は1,885百万円となり、前連結会計年度末に比べ211百万円減少（前期末比10.1%減）いたしました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,400百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円増加（前期末比2.1%増）いたしました。これは主に、利益剰余金が29百万円増加、新株予約権が12百万円、非支配株主持分が31百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は56.7%（前連結会計年度末は54.8%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想について、2024年2月13日に公表した「2023年12月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,691,209	2,656,938
受取手形	2,200	440
売掛金	1,238,931	1,160,354
契約資産	18,035	18,525
未成業務支出金	129,087	192,417
その他	69,174	64,924
貸倒引当金	△9,257	△8,171
流動資産合計	4,139,382	4,085,428
固定資産		
有形固定資産	135,189	129,157
無形固定資産		
のれん	511,639	474,265
その他	71,116	64,510
無形固定資産合計	582,755	538,775
投資その他の資産		
投資有価証券	188,484	156,750
関係会社株式	16,057	20,630
破産更生債権等	58,572	51,606
敷金及び保証金	190,904	189,926
繰延税金資産	40,546	23,388
退職給付に係る資産	133,037	138,265
その他	1,808	3,826
貸倒引当金	△58,572	△51,606
投資その他の資産合計	570,838	532,788
固定資産	1,288,783	1,200,721
資産合計	5,428,165	5,286,149
負債の部		
流動負債		
買掛金	521,566	461,790
短期借入金	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	229,029	215,389
未払金	168,959	142,459
未払法人税等	143,768	86,296
契約負債	59,536	54,003
賞与引当金	88,720	90,866
その他	270,795	254,499
流動負債合計	1,532,375	1,355,305
固定負債		
長期借入金	487,526	441,286
退職給付に係る負債	11,201	11,431
役員退職慰労引当金	1,983	2,050
繰延税金負債	23,836	35,410
その他	40,266	40,014
固定負債合計	564,815	530,193
負債合計	2,097,190	1,885,498

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	547,891	547,891
資本剰余金	538,512	538,512
利益剰余金	1,874,686	1,904,366
自己株式	△83,261	△83,284
株主資本合計	2,877,829	2,907,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	62,251	59,948
退職給付に係る調整累計額	31,975	30,296
その他の包括利益累計額合計	94,226	90,244
新株予約権	118,210	131,035
非支配株主持分	240,708	271,884
純資産合計	3,330,974	3,400,651
負債純資産合計	5,428,165	5,286,149

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	1,648,684	1,787,914
売上原価	907,091	972,184
売上総利益	741,592	815,730
販売費及び一般管理費	474,492	518,729
営業利益	267,099	297,000
営業外収益		
受取利息	13	11
受取賃貸料	1,773	1,877
為替差益	—	5,130
持分法による投資利益	—	4,572
保険解約返戻金	3,132	—
その他	784	379
営業外収益合計	5,704	11,971
営業外費用		
支払利息	1,650	1,495
不動産賃貸費用	1,120	1,220
持分法による投資損失	3,517	—
その他	1,120	147
営業外費用合計	7,408	2,863
経常利益	265,396	306,108
特別損失		
投資有価証券評価損	—	29,374
固定資産除却損	0	234
特別損失合計	0	29,608
税金等調整前四半期純利益	265,396	276,500
法人税、住民税及び事業税	81,504	98,521
法人税等調整額	23,766	30,487
法人税等合計	105,271	129,008
四半期純利益	160,124	147,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	15,646	31,175
親会社株主に帰属する四半期純利益	144,478	116,315

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）
四半期純利益	160,124	147,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,663	△2,303
退職給付に係る調整額	205	△1,678
その他の包括利益合計	9,869	△3,982
四半期包括利益	169,994	143,509
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	154,347	85,182
非支配株主に係る四半期包括利益	15,646	58,327

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	P R 事業	インフルエンサー マーケティング事業	A I ・ビッグデータ ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,278,327	173,692	196,663	1,648,684	—	1,648,684
セグメント間の内部売上高 又は振替高	500	1,530	813	2,843	△2,843	—
計	1,278,827	175,222	197,476	1,651,527	△2,843	1,648,684
セグメント利益	248,253	9,608	41,347	299,210	△32,110	267,099

(注) 1. セグメント利益の調整額△32,110千円には、のれん償却額△32,108千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	P R 事業	インフルエンサー マーケティング事業	A I ・ビッグデータ ソリューション事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,350,641	213,532	223,740	1,787,914	—	1,787,914
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,220	813	5,033	△5,033	—
計	1,350,641	217,752	224,553	1,792,947	△5,033	1,787,914
セグメント利益	239,949	26,961	62,144	329,054	△32,054	297,000

(注) 1. セグメント利益の調整額△32,054千円には、のれん償却額△32,108千円、各報告セグメントに配分していない全社費用54千円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。